



令和5年9月29日
10月号
No.450
発行責任者
校長 湊 仁

運動会へ向けて

校長 湊 仁

来週から10月を迎えます。早いもので、本年度の折り返しでもあります。後半戦、初めの大きな行事が運動会です。9月26日から運動会練習が始まり、子ども達も、本番に向け動き始めました。紅白分けや応援団、リレーの選手なども決まりました。

少しずつ過ごしやすい日も増え、集中して取り組めるようになってきました。ですが、日中などは暑い日もあります。引き続き、本番まで、体調を崩さないようご家庭でも体調管理等、ご協力いただくと幸いです。

また、21日は多くの皆様に来ていただき、子ども達の頑張りへの応援や声援をお願いいたします。

■生命の安全教育■

さて、学校では、「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」の「教育・啓発活動を通じた社会の意識改革と暴力予防」の一環として、子供を性暴力の当事者にしないための「生命（いのち）の安全教育」を推進しています。

この「生命（いのち）の安全教育」について、文科省では、次のように保護者の皆様呼び掛けています。

～保護者のみなさんへ～文科科学省

文科科学省では、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命（いのち）の安全教育」を推進しており、このたび、有識者の意見も踏まえ、教材及び教職員向けの指導の手引きを作成しました。保護者のみなさまにおかれては、子供の性暴力被害防止のため、「生命（いのち）の安全教育」について、ご理解とご協力をお願いいたします。

子供が受けた性暴力被害は、大人が早期に気づくことが重要です。本教材等を参考に、日頃から家庭内でコミュニケーションをとることで、被害の早期発見・適切な相談につなげていくことが大切です。

教材の主な内容【小学校】

- ・「水着で隠れる部分」は自分だけの大切なところ
- ・相手の大切なところを見たり、触ったりしない
- ・いやな触られ方をした場合の対応
- ・SNSを使うときに気を付けること（高学年）等



二小では、「生命（いのち）の安全教育」について、主に10月を重点月間として、各学年・学級ごとに取り組んでいきます。学年によっては、保健等の教科に関連付けながら学ぶなど、時期をずらす場合もあります。そのため、「生命の安全教育」については、各学年だよりでお知らせをしていますので、ご確認いただければと思います。また、授業実施後のタイミングで、ご家庭でもお子様とのコミュニケーションを通して、話題にいただくと、性暴力被害の未然防止や適切な対応に繋がると思います。

◆◆◆二小HP（ホームページ）をリニューアルします◆◆◆

別のお便りでお知らせをしますが、二小HPを10月中にリニューアルします。併せて、項目や内容も見直す予定です。しばらくは、旧HPを開けば、新しいHPに自動でジャンプするようになっています。